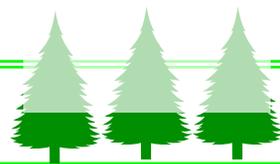


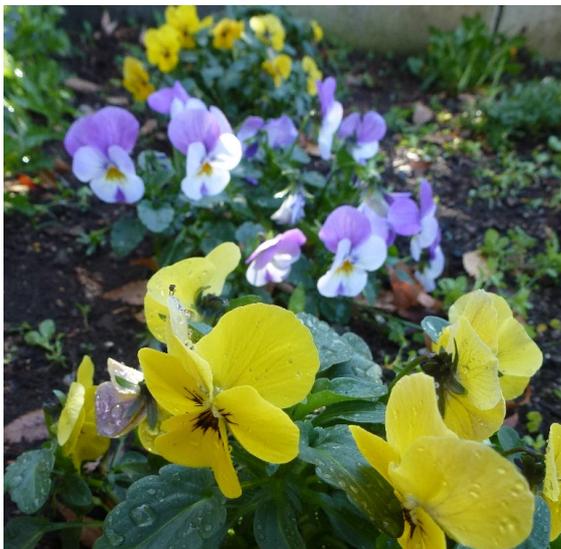


みつぎ便り



第209号 2月号 令和6年2月1日発行 http://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report

板橋区役所南部土木サービスセンターの花づくりグループとエコポリスセンターのかんきょう観察員地域自主活動グループに所属しているボランティア団体「見次の会」です



パンジー

見次公園の機械小屋の側にある、小さな2つの花壇。今回はそこに植えられているスマイレのお話です。

花壇をよく見ると、花びらの大きさが違う、三種類のスマイレが植え込まれています。大きな花びらから順にパンジー、ビオラ、そして一番小さな花びらがスマイレです。

スマイレの仲間は多種多様で、生命力も強く、野原はもちろん、石垣の隙間やコンクリートの割れめなどでもよくみかけます。ビオラという呼び名は、ラテン語のスマイレ属のことのようです。花言葉は、花びらの色によつて違うようですが「静かな喜

び」や「謙虚な美德」など、控えめな表現が多いようです。

スマイレの花達を長く咲かせるにはこまめに花殻摘みをするとうまいそうです。でも、このところの寒さで見次の会会員達も出不精になり、ついつい手入れを怠っています。早く暖かくなり、手入れをしてもらえれば来るのを、花達は待っていると思っています。

寒気の緩んだ日には、花びらの大きさを見比べたり、カモ達を眺めるのを楽しみに見次公園を訪れてみてはどうでしょうか。
(静)

ササ(笹)

笹と竹の違いは何でしょうか？

一般的には背の低いものが笹で、高いものが竹です。どちらも筍から成長しますが、筍の皮が残っていたら笹で、皮が落ちツルつとしていたら竹とのこと。

見次公園の斜面に生えているのは背が低く皮が残っているのが笹なのです。ただ、数メートルの高さとなるヤダケやメダケは竹と言う名でも笹の仲間なので、一概に大ききだけではないこともあるようです。



パンダの好物といえば笹を思い浮かべますが、パンダは笹と竹の違いがわかっているのでしょうか？上野動物園によると、パンダはどちらも食べているようです。

公園のある「志村」は古くには「しのむら」と称されたと伝えられています。「笹」は「ささ」とも読みますが、篠が生い茂っていた土地に開村したことが由来で、鎌倉時代に書かれていた「吾妻鏡」に記されています。古来からこの地で身近だった笹、これからも変わらぬ自然を守っていけるといいですね。
調べながら笹笛や笹舟の作り方を教えてくれた祖父の事を思い出しました。
(朋)